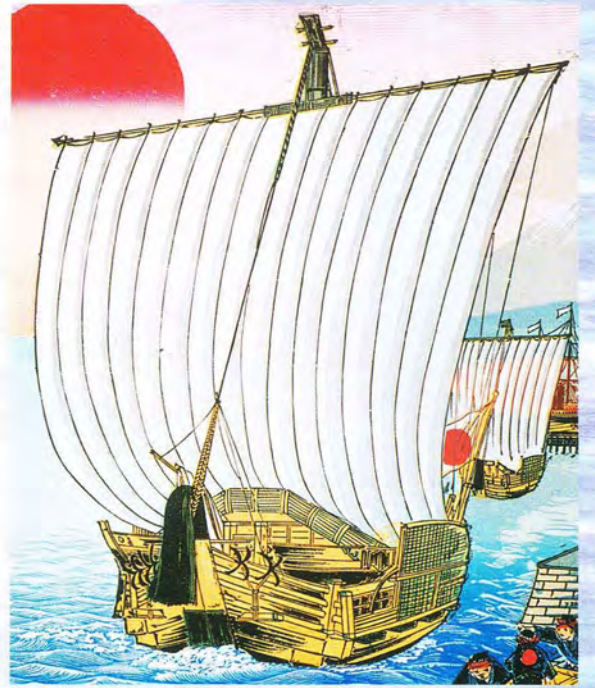


平成15年度

特別展

加賀・能登の 湊と海の路



金沢市立玉川図書館
近世史料館

はじめに

本展示は、江戸時代から近代にかけて、日本海々運を支えた加賀・能登の湊と海運に関する資料を展示し、かつて当地の湊と人々を基点として、上方や北海道を海で結び、加賀・能登をはじめとする廻船が、日本海を縦横に駆け巡った「海の時代」「日本の時代」の歴史を垣間見ていただこうとするものです。

「海運」というテーマについては、近年に至り特に注目され、県内においては『金沢市史』『七尾市史』が一卷を割いて「海運」の巻を刊行し、また現在編纂が進められている『小松市史』『門前町史』『美川町史』においても、地域の歴史の中における重要なテーマとして、「海運編」の刊行を進めています。「海運」というテーマが石川県の地域性や日本海というものの存在の中で、新たな評価付けがなされているといえます。

展示品は館蔵の古文書と、それらから作成したデータ類のパネルに加え、能登を中心として県内各地・各家より出品していただいた資料からなり、今回初めて公開される資料も含まれます。

本展示を開催するにあたり、資料のご出品およびご協力をいただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

平成十五年八月

金沢市立玉川図書館

近世史料館

資料提供・協力者一覧（敬称略・順不同）

- | | |
|------------|-----------------|
| 穴水町教育委員会 | 門前町史編さん室 |
| 穴水町歴史民俗資料館 | 門前町天領北前船資料館 |
| 粟崎八幡神社 | 輪島市教育委員会 |
| 石川県立歴史博物館 | 輪島住吉神社 |
| 石川県立図書館 | 金石金刀比羅神社（鏑木悠紀夫） |
| 石川県立歴史博物館 | 七尾市小島新生 |
| 石川ルーツ交流館 | 富来町福浦佐渡将 |
| 美川町勲呉竹文庫 | 富来町福浦瀬戸松之 |
| 小松市史編纂室 | 金沢市高村武 |
| 小松市立博物館 | 金沢市金石辻和郎 |
| 下関市立長府博物館 | 金沢市中屋隆秀 |
| 新湊市博物館 | 金沢市金石中山周比古 |
| 七尾市史編さん室 | 七尾市番匠弥右衛門 |
| 七尾市印鑰神社奉賛会 | 門前町皆月番場政晴 |
| 羽咋市歴史民俗資料館 | 金沢市村松七九 |
| 美川町史編さん室 | 輪島前神社（中村裕） |

- 本書は、金沢市立玉川図書館近世史料館が開催する特別展「加賀・能登の湊と海的路」に関連して作成したものです。
- 本文中の資料番号は「出品目録」の番号を示しています。
- 会期中に展示替えを行うため、一部の資料は展示されていません。
- 借用資料の資料名は原則として、所蔵先の名称に拠っています。
- 本書に掲載されている写真および記事の転載については、当館および資料所蔵者の許可が必要です。



奉納 明治三年
十月吉日

酒井 佐次右衛門

22 船絵馬「弘吉丸」

金沢市 金刀比羅神社所蔵
船絵馬は、航海の安全を祈願、あるいは無事航海を終えたことに感謝して、船主や船頭が神社に奉納したもの。

この絵馬は、明治一三年

(二八八〇)に酒井佐次右衛門が金石金刀比羅神社に奉納したものである。



18 船霊「恵集丸」

新湊市博物館所蔵
航海の安全を守る神の代わりとして、女性の髪・髻・人形など、帆柱の下や船の中央部に納めた。

この船霊は、廻船問屋を営んでいた汐海家(新湊市)に残されたもので、船の安全を祈る起舟祭に用いられた。

船に納められた船霊とは別のものであるが、帆船時代の船霊信仰を知る上で貴重なものである。

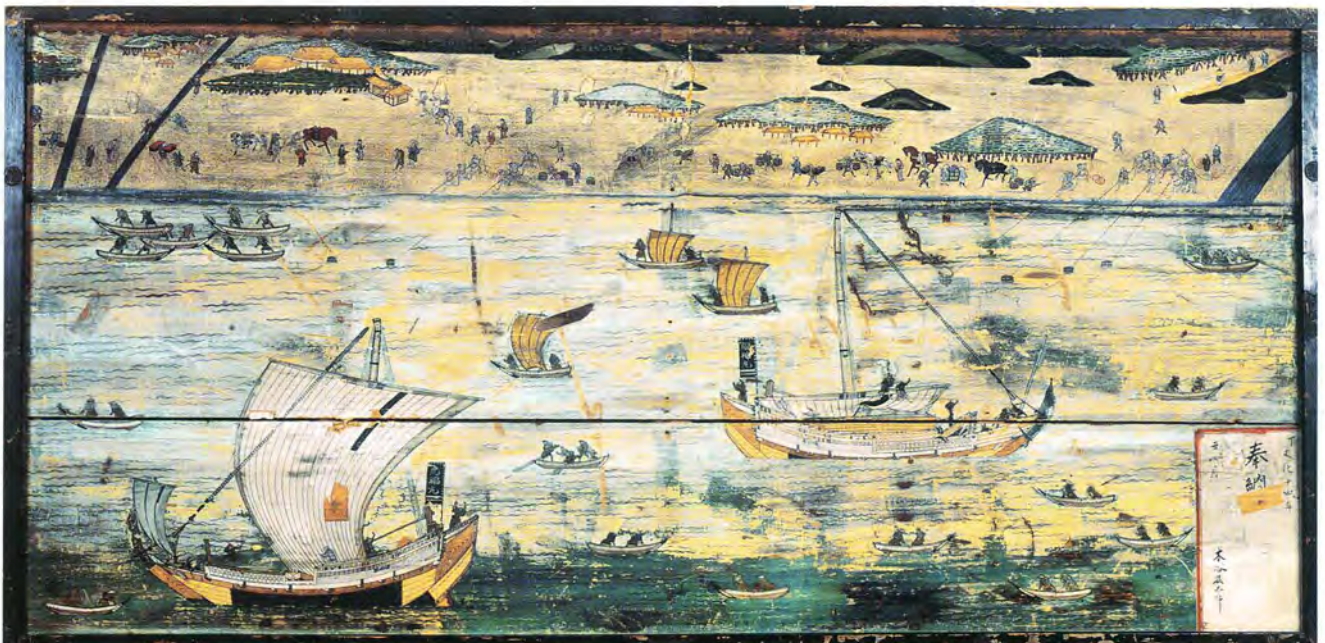
21 「虎福丸・福神丸」船図額

粟崎八幡神社所蔵(金沢市指定文化財)
複製 石川県立博物館所蔵

文化一四年二八(一七)に木谷藤太郎が粟崎八幡神社に奉納したもの。

船絵馬の構図は定型のものが多く、22の絵馬では一艘のみが描かれ、船首が左向きという構図も一般的なものであろう。これに対して21の絵馬では、帆をおろしたものの帆を上げたものなどが小船と共に多数描かれ、船からの積み下ろし、積み込みの様子に加え、浜での漁や人馬による搬送の有り様まで描かれている。特別に依頼・作成させたものであろう。

加賀・能登における船絵馬は一九七七年時点で加賀に一五一点、能登に二四四点が確認されている(牧野隆信等編「日本の船絵馬」)。



奉納
明治三年
十月吉日



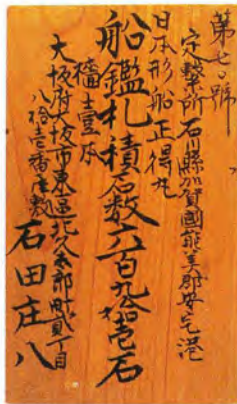
1 北前船模型「福寿丸」

羽咋市歴史民俗資料館所蔵
この模型は、福寿丸という船をモデルに、松任市中川忠治氏が昭和五八年（一九八三）に制作したもの。

12 船鑑札「正得丸」

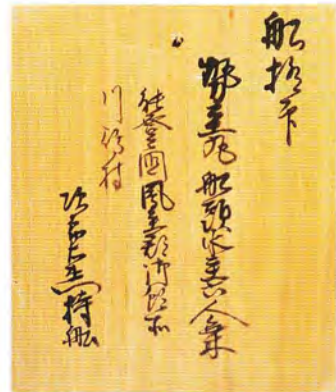
小松市立博物館所蔵

船の所屬を定め、船籍を明らかにして、船主の監督・取締りのために発行した船籍証明書である。正得丸は大坂石田庄八の持船で、安宅港を係留地としており、明治三年（一九〇〇）に石川県が発行したもの。



11 船往来手形「勢至丸」

穴水町歴史民俗資料館所蔵



4 船額「宝来丸」

門前町天領北前船資料館所蔵



5 船額「永言保之」

石川県立歴史博物館所蔵

船額には、船の名称を書いた「船名額」（4）と縁起のよい言葉を書き入れた「伊達額」（5）の二種類がある。船名額は帆柱の前に、伊達額は荷物の上に覆いかぶせた苫屋根の前に掲げられた。

15 和磁石

穴水町歴史民俗資料館所蔵





6 船旗「住吉丸」 穴水町歴史民俗資料館所蔵



8 幟旗「吉慶丸」 七尾市 小島新生氏所蔵



7 加賀藩御用船旗 七尾市 小島新生氏所蔵



9 御印箱 七尾市 小島新生氏所蔵
上記の幟旗を納める。



16 船箆筒 門前町天領北前船資料館所蔵



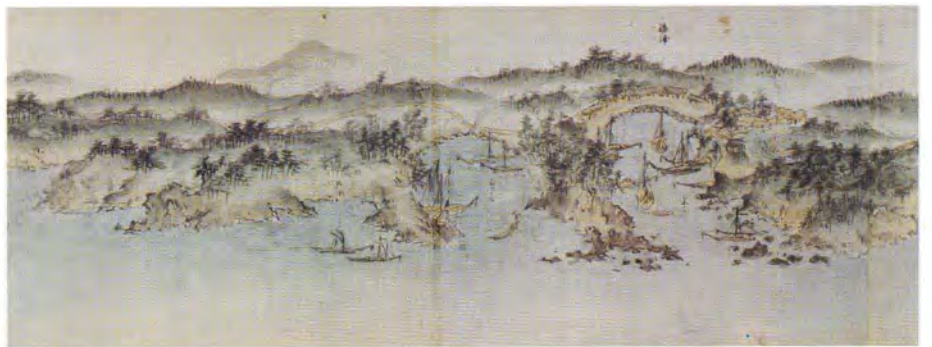
14 方位盤 小松市立博物館所蔵



71 加賀藩領内絵巻

石川県立博物館所蔵

加賀藩土中川敦栄が、藩命を受けて領内各地に赴任したおりに描いたものである。この場面は、文政六年（二八三三）郡奉行として御城米船難船処理のため、福浦へ出向いた時に描いたもの。



72 能登名跡図

石川県立歴史博物館所蔵

名跡図のうち福浦湊の部分。福浦湊の船の係留地である「シホノマ」と「ミツノマ」が描かれ、「シホノマ」入口の山上には灯明堂が位置している。



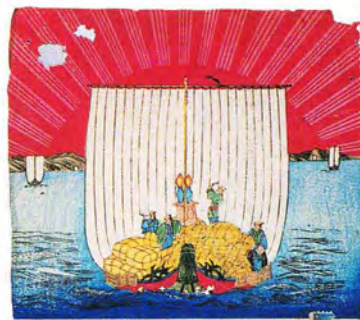
19 鈴尾「繁栄丸」・「金比羅印」

金沢市 金刀比羅神社所蔵

北前船の船頭の部屋にある神棚の両脇に一對として下げたもので、灯明の代わりにしたといわれている。

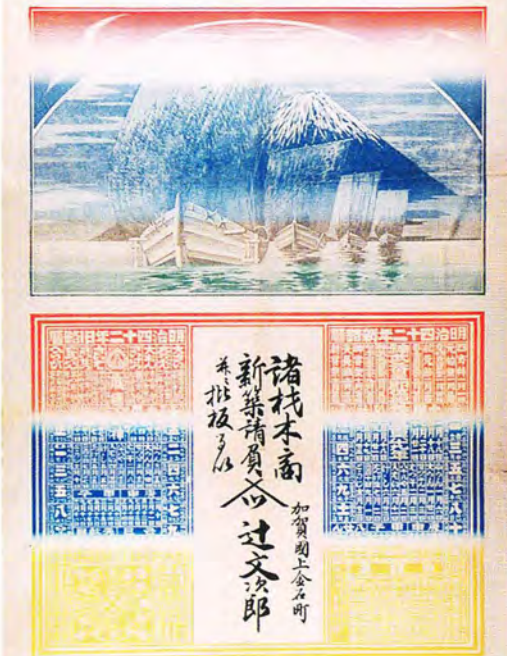


20 金刀比羅宮海上安全守護札
金沢市 金刀比羅神社所蔵



55 引札 金沢市 辻和郎氏所蔵

引札は、商家の広告チラシで、得意先に配ったもの。右は定型的な絵柄であるが、左は画法に新鮮さ、特異さが見られる。



小松様
 大坂登米に付申達状
 大坂登米における船の調達や運賃について、御算用場から申し渡されたもの。加賀藩初期の大坂登米の様子を伝える史料である。

能州浦々へ宮
 腰舟こし候て有之
 由候、其内兵糧米
 つミ候船ハ子細有て
 留置候、た、の舟
 共ハ一切不苦候
 早々立帰候へ候由堅
 可申触候也

23 前田利家能州浦兵糧米積船に付申触状

金沢市 中山周比古氏所蔵
 朝鮮の役における肥前名護屋への兵糧米輸送に関わる史料で、前田利家が宮腰の中山主計に対し、宮腰船の立帰りを申し付けたもの。
 猶以た、の荷物并
 妻子以下のり候ふねハ
 不苦候、其分可申触候、以上
 能州浦々へ宮
 腰舟こし候て有之
 由候、其内兵糧米
 つミ候船ハ子細有て
 留置候、た、の舟
 共ハ一切不苦候
 早々立帰候へ候由堅
 可申触候也

24 小松様犬千代様大坂為登米に付申達状

金沢市 中山周比古氏所蔵
 大坂登米における船の調達や運賃について、御算用場から申し渡されたもの。加賀藩初期の大坂登米の様子を伝える史料である。

能州國中毎年申付船役之事
 一 松前江鷹船遣割付之事
 一 秋田ヨリ取越丈木三千丁割付之事
 一 栗之木三千本割付之事
 一 炭之儀可為如有來之事
 一 式年ニ壹度之船焼判錢之事
 一 塩之儀可為如有來之事
 一 御菜并火焼之銀子割付之事
 一 小役之儀可為如有來之事
 右之外、於用所有之費、船賃可令扶持、当年申付材木舟賃是又令用捨候之条、此已前走候百姓等早速可召返、遷住之百姓等式簡年之間諸役可赦免候、若对代官、給人於申分在之費奉行所へ以書付可申上者也

加州國中毎年申付船役之事
 一 松前江鷹船遣割付之事
 一 秋田ヨリ取越丈木三千丁割付之事
 一 栗之木三千本割付之事
 一 炭之儀可為如有來之事
 一 式年ニ壹度之船焼判錢之事
 一 塩之儀可為如有來之事
 一 御菜并火焼之銀子割付之事
 一 小役之儀可為如有來之事
 右之外、於用所有之費、船賃可令扶持、当年申付材木舟賃是又令用捨候之条、此已前走候百姓等早速可召返、遷住之百姓等式簡年之間諸役可赦免候、若对代官、給人於申分在之費奉行所へ以書付可申上者也

25 加州國中船役申付状

前田利光(利常)が加賀国の肝煎・惣百姓中に対し、鷹舟・材木運搬の割付、船焼判錢などの船役を申し付けたもの。

26 能州國中船役申付状

七尾市 印鑰神社奉賛会所蔵
 右の加州國中宛のものと同様に、能州國中に出されたもの。

能州國中毎年申付船役之事
 一、松前江鷹船遣割付之事
 一、秋田ヨリ取越丈木三千丁割付之事
 一、栗之木三千本割付之事
 一、炭之儀可為如有來之事
 一、式年ニ壹度之船焼判錢之事
 一、塩之儀可為如有來之事
 一、御菜并火焼之銀子割付之事
 一、小役之儀可為如有來之事
 右之外、於用所有之費、船賃可令扶持、当年申付材木舟賃是又令用捨候之条、此已前走候百姓等早速可召返、遷住之百姓等式簡年之間諸役可赦免候、若对代官、給人於申分在之費奉行所へ以書付可申上者也

慶長拾八年九月二日 利光(朱印)
 能州國中在々肝煎惣百姓中

34 浦手形 輪島住吉神社所蔵

浦手形とは、難船などの海難に対
する事故証明書で、内容は打荷の場
合、人力の限りを尽した上、やむを
得ず捨てたこと。破船の場合は、不
可抗力により滅失したこと。他、残
留荷物や船具などについて、救護処
理監督者の出役が奥書認証したもの
で、民事・刑事上の責めなきことを
証明する証拠書類となる。



32 湊浦船改役天罰起請文 金沢市 高村武氏所蔵

天罰起請文前書之事

一 秘法所長湊川天紅改役在見替役
並此方所長役は君御月神清任等々
至夜不眠神用、哀無憫意初下中
御事

一 沖公儀所長君忠義承事早速御事
可中勿論 沖法及、亦、意及お事
下中御事

(中略)

毎寺大例祭神樂船簿

寶曆六年八月五日	和泉國食野	宮新道丸	船頭平兵衛
寶曆九年八月五日	摂津國大坂免屋船	九	船頭久藏
寶曆九年八月五日	久徳丸	九	船頭十吉
明和三年八月五日	播磨國	寶曆丸	船頭
明和六年八月五日	寶曆丸		船頭



35 当社毎年神船簿写 富来町 瀬戸松之氏所蔵

毎年旧暦八月一日に行われた福浦港の猿田
彦神社の大例祭に、同神社の神輿が「大洞」か
ら「水の洞」へ渡御するとき、神輿を乗せる神
船や、この船と共に紅吹貫幡を翻して供奉する
神船紅吹貫幡神宣等、讓渡船と神樂船について
毎年書き留めたもの。

37 宮腰小兵衛参人乗舟才舟過所手形

金沢市 中山周比古氏所蔵



39 大坂表舟方縁に付大聖寺通切手交付願

門前町 番場政晴氏所蔵

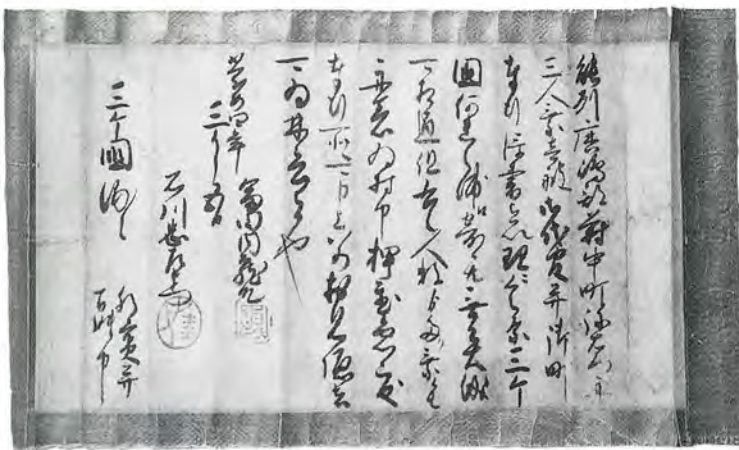
覚
 一、歳三拾壹 皆月村
 一、歳四拾三 次右衛門
 一、歳式拾三 五左衛門
 一、歳式拾五 源助
 一、歳三拾壹 新作
 一、歳式拾式 山三郎
 一、歳四拾五 助次郎
 源蔵

右之者共大坂表舟方縁ニ罷越申度旨相願候間
 大聖寺通御切手被為仰付可被下候、欠落等仕者共
 二面度無御座候、勿論切支丹未類之者、二面度無御座候
 当尊罷歸り次第御案内可申上候、為其紙面を以
 奉願上候、以上
 皆月村肝煎
 彦之丞 (印)

文政八年 正月
 御郡 同
 御奉行所 同
 丈左衛門 (印)

38 三方国浦々通行許可状

七尾市 番匠弥右衛門氏所蔵



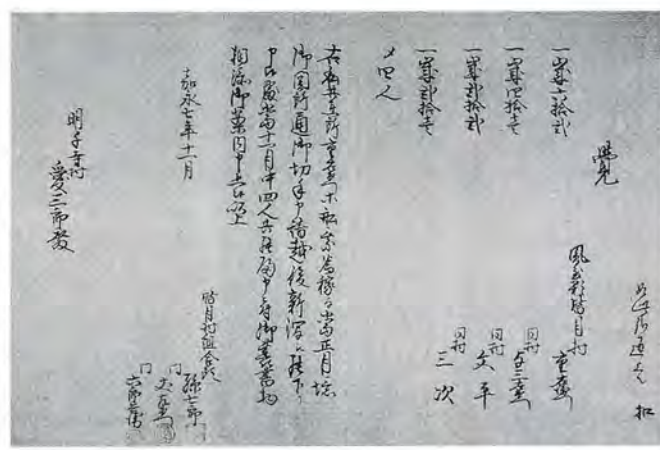
廻船が諸国津々浦々を往来する
 ための廻船乗組員の通航証明書で
 あり、一種の航海許可書でもある。
 この史料は鹿島郡府中町弥右衛
 門舟 (三人乗り) の三方国の渡海を
 許可したものである。

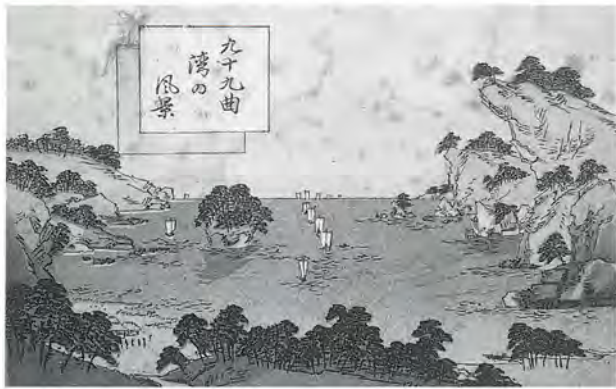
能州鹿嶋郡府中町弥右衛門舟
 三人乗意艘御代官并御町
 奉行添書を以理二令候条、三ヶ
 国何れ之浦甚奇候共無異儀
 可相通、但右之人数与多ク乗候者
 舟着為村中押置、急度
 奉行所へ可申上、若於見隠者
 可為曲云候也
 富田内蔵充 (印)
 慶安四年 三月五日
 石川忠左衛門 (印)
 三ヶ国浦々 肝煎并 百姓中

40 新潟船縁に付境関所
 通切手返上案内

門前町 番場政晴氏所蔵

皆月村の人々が大坂舟方縁のため、大
 聖寺番所の通行許可証の発行を願ひ出
 したものである。
 仕事が進んで帰村した時には、その旨
 を報告する事となっている。加能越の農
 民が移動する場合、その許可証は郡奉行
 の管轄であり、手続きとして村十村、
 郡奉行の経路で願ひ出た。





79 九十九曲湾の風景 当館所蔵



73 能登海岸風景絵図 当館所蔵

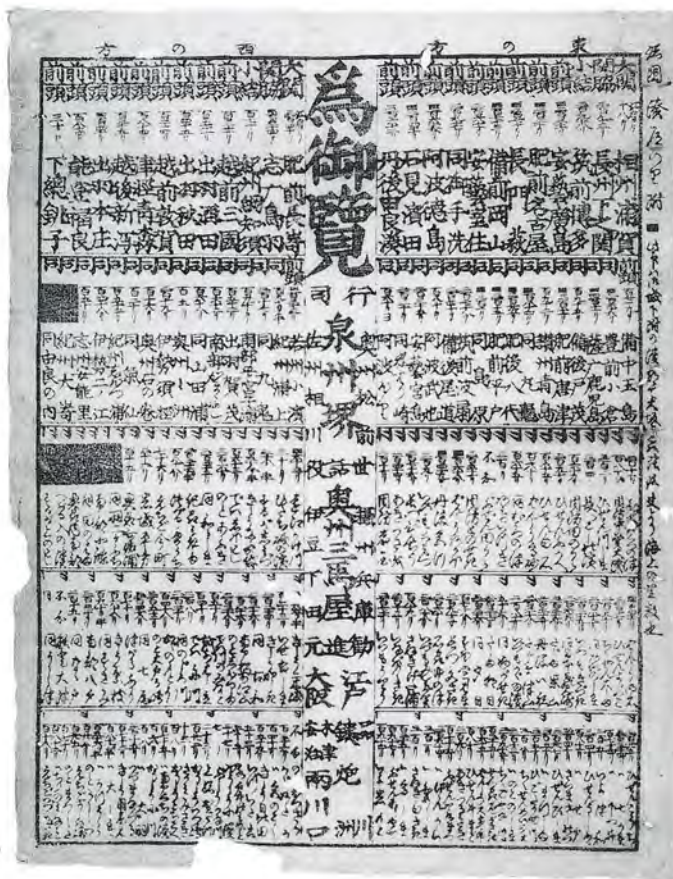


54 諸国湊道のり附
金沢市 村松七九氏所蔵
能登は福良（福浦）・輪島など十二カ所、
加賀は本吉・宮腰など三カ所がみえる。



65 改正日本船路細見記
金沢市 中屋隆秀氏所蔵

「島々船着湊之地名、
日和之見様、汐掛浦辺
之善悪、満干之遅速、
其外船中之重法」が記
され、航海必携の書と
もいえるもの。



66 能登地誌略 当館所蔵



出品目録

番号	資料名	年代	作成者等	形態等	方量 (cm)	員数	所蔵者
1	北前船模型「福寿丸」	昭和五八年(一九八三)六月	松任市八日市 中川忠治作	木札	一〇三×四〇×八三	1	羽咋市歴史民俗資料館
2	北前船模型	慶應元年(一八六五)五月	門前町赤神 板谷乙松作	木札	一〇〇×三二×九〇	1	門前町天領北前船資料館
3	船額「宝来丸」	慶應元年(一八六五)五月	正三位国福書	木札	四四×七八	1	美川町 呉竹文庫
4	船額「永言保之」	明治一二年(一八七九)春	從三位国美書	木札	四六×九六	1	門前町天領北前船資料館
5	船額「住吉丸」	明治一二年(一八七九)春	從三位国美書	木札	四九×九七	1	石川県立歴史博物館
6	加賀藩御用船旗	明治一二年(一八七九)春	吉慶丸持用	木札	二九三×三三	1	穴水町歴史民俗資料館 中橋家文書
7	鐵旗「吉慶丸」	明治一二年(一八七九)春	吉慶丸持用	木札	二九八×七八	1	七尾市 小島新生
8	御印箱	明治一二年(一八七九)春	吉慶丸持用	木札	四六×二四×一五	1	七尾市 小島新生
9	船旗「千年丸」	慶應二年(一八六六)正月	川嶋村次郎右衛門持船	木札	一一〇×五三	1	石川県立歴史博物館
10	船往來手形「勢至丸」	明治三年(一八七〇)二月二四日	石川県↓大坂府大坂市石田庄八	木札	一一〇×九	1	穴水町歴史民俗資料館 中橋家文書
11	船鑑札「正得丸」	明治三年(一八七〇)二月二四日	美川港加藤甚平船 船頭北潟久左衛門	木札	一五×九	1	小松市立博物館
12	船鑑札「吉祥丸」	明治期	大坂河内屋与兵衛作	木札	一六×九	1	石川県立歴史博物館
13	方位盤			木札	直徑五五	1	小松市立博物館
14	和磁石			木札	四五×三六×四二	1	小松市立博物館
15	船簞笥			木札	五〇×四二×四六	1	門前町天領北前船資料館
16	船簞笥			木札	一三二×一〇五	1	小松市立博物館
17	船簞笥			木札	長さ七七・四〇	1	新湊市博物館
18	船簞笥			木札	九五×一七	1	金沢市 金石金刀比羅神社
19	船簞笥			木札	九一×一八四	1	金沢市 中山周比古
20	船簞笥			木札	六〇×八〇	1	金沢市 中山周比古
21	船簞笥			木札		1	当館所蔵 観17
22	船簞笥			木札		1	七尾市 印鑰神社奉賛会
23	船簞笥			木札		1	輪島住吉神社
24	船簞笥			木札		1	輪島住吉神社
25	船簞笥			木札		1	輪島住吉神社
26	能州國中船役申付状	慶長一八年(一六四三)九月二日	筑前利光(前田利常) ↓能州國中在々肝煎・惣百姓中	巻紙		1	輪島住吉神社
27	廻船式口写	貞応二年(一一三三)三月	光岡(奥書)紀伊國淡路守	巻紙		1	輪島住吉神社
28	公儀御城米登日帳留	文化元々八年(一八〇四)三月	能州輪嶋村肝煎間兵衛・同九兵衛・同組合頭与次兵衛・同庄三郎	こより綴		1	輪島住吉神社
29	式百石以上外海舟書上中帳	文政四年(一一三三)九月	所口町舟肝煎伝右衛門 ↓惣肝煎清左衛門・同伊右衛門	袋綴		1	輪島住吉神社
30	中山王計浦改役申付状	天明七年(一七九七)二月二〇日	↓中山王計	切紙		1	金沢市 中山周比古
31	浦方手代天罰起請文	貞享四年(一六八七)八月	市郎右衛門・權七・理右衛門・武右衛門・半七・源助・市平・佐次兵衛 ↓中山甚之丞	統紙		1	金沢市 中山周比古
32	湊浦船改役天罰起請文	天保四年(一八三三)四月朔日	糺屋市郎右衛門・糺屋市造・粟生屋吉三郎 他二名	巻子		1	金沢市 高村武
33	難波船救助等の下知	寛文六年(一六六六)八月	奉行↓能登国剣地村	統紙		1	石川県立図書館 伊藤家文書
34	浦手形	嘉永五年(一八五二)九月	輪嶋浦直船頭又六・水主清吉・増水主清作 ↓赤崎浦御役人衆中	統紙		1	輪島住吉神社
			(奥書)羽咋郡赤崎浦組合頭次郎四郎・同善蔵 ↓願至郡輪嶋湊御役人衆中				
			(奥書)地頭町吉左衛門				
			(奥書)御郡奉行				
			猿田彦神社神官素都宮司				
							富来町 瀬戸松之

35 当社毎年神船簿写

番号	資料名	年代	作成者等	形態等	方量 (cm)	員数	所蔵者	
56	種油売仕切	明治二年(一八六八)七月二日	秋田県曲利郡本荘石脇港廻船問屋鎌田商店 ↓辻三次郎	罫紙	二六×三八 二六×三八 二六×三八 二六×三八 二六×三七 二六×三七 二六×三七	1	当館所蔵	
57	羽鯨等売仕切	明治四年(一八七〇)三月五日	後志忍路港角田宗三郎↓伊勢丸次郎吉	罫紙	二六×三八	1	当館所蔵	
58	輪嶋大角炭売仕切	明治四年(一八七〇)六月三日	新潟港綱谷伝吉↓永寿丸辻文治郎	罫紙	二六×三八	1	当館所蔵	
59	木買仕切	明治六年(一八七三)四月二三日	能州輪嶋鳳至町浜鍵屋加藤久七↓白尾村 油野助左衛門	罫紙	二六×三八	1	当館所蔵	
60	種油買仕切	明治三年(一八六九)五月七日	合名会社本荘商会↓辻栄吉	罫紙	二六×三八	1	当館所蔵	
61	改正新版増補日本汐路之記	明治七年(一八七二)四月	高田政度編述	木版	小本	1	当館所蔵	
62	能登日記	享和三年(一八〇三)三月	了貞著 竹原春泉齋画	木版	中本	1	当館所蔵	
63	改正日本船路細見記	文化一四年(一八一七)	田辺政巳	袋綴	小本	1	当館所蔵	
64	能登地誌略	嘉永四年(一八五二)	美啓編	木版	小本	1	当館所蔵	
65	能登地誌略	明治一年(一八七〇)六月五日	大屋愷敬編輯	木版	小本	1	当館所蔵	
66	能登地誌略	明治一五年(一八八三)三月	三宅少太郎編輯	木版	小本	1	当館所蔵	
67	大日本海陸全図	文久四年(一八六四)新春	整軒玄魚編	木版	彩色	七三×一〇〇 四二×五八 一〇三×一三四 三六×四〇九 二八×二一八〇	1	石川県立歴史博物館
68	能登国よりの舟道日本図	文政八年(一八二五)仲夏	惠斎紹真(北尾政美)画	彩色	二四×一二五 二四×一二〇 二四×一二〇 二八×二〇	2	石川県立歴史博物館	
69	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
70	能登海岸風景図			彩色		1	当館所蔵	
71	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
72	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
73	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
74	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
75	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
76	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
77	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
78	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
79	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
80	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
81	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
82	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
83	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
84	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	
85	能登名跡図			彩色		1	当館所蔵	



金沢市立玉川図書館
近世史料館

平成15年度 特別展

加賀・能登の湊と海的路

会 期／平成15年8月9日(土)～9月15日(月)

編集・発行／金沢市立玉川図書館近世史料館

印 刷／田中昭文堂印刷株式会社
